

令和8年度考古学フェア

あいちの考古学 2026

開催期間

11月10日(火)

11月29日(日)

1 考古学セミナー



東海地域の考古学・埋蔵文化財調査 最新成果の公開!

◎ポスター展示 11月10日(火)～11月29日(日)

会場 金山南ビル11階

名古屋都市センター まちづくり広場

展示期間 令和8年11月10日(火)～11月29日(日)

開館時間 火～金 午前10時～午後6時／

土・日・祝 午前10時～午後5時／

*ただし16日(月)・24日(火)は休館

入場無料・予約不要

◎調査・研究発表会 11月28・29日(土・日)

会場 金山南ビル11階 名古屋都市センター ホール

開催期日 令和8年11月28日(土)・29日(日)

開催時間 (28日) 午前11時～午後4時

(29日) 午前11時～正午

定員 100名(先着順) 入場無料・予約不要

*ポスター出展者による解説もあります

2 考古学フェスタ

「石器づくり体験」や「こども学芸員」など、
こどもも 大人も考古学を楽しめる

ワークショップ大会を開催します!

◆会場

金山南ビル11階

名古屋都市センター ホール・まちづくり広場

◆開催期日 令和8年11月15日(日)

◆開催時間 正午～午後4時

入場無料・予約不要

(材料費が必要なワークショップもあります)



会場で石器づくりもできます



3

シンポジウム

「弥生土器のはじまり」

会場 金山南ビル11階
名古屋都市センターホール

開催期日 令和8年

11月29日(日)

講演開始: 午後1時～

シンポジウム終了: 午後4時

講演

おんががわしきどき

「遠賀川式土器の波及と受容」

講師 黒澤 浩(南山大学教授)

定員 150名(先着順)

入場無料 予約不要

【背景図】高蔵遺跡調査区位置図(石黒立人 2011「高蔵遺跡」近現代史序論)『南山大学人類学博物館所蔵考古資料の研究』

お問合せ先



公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団

愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24

Tel.0567-67-4163

Fax.0567-67-3054

<https://maibun.com/>



令和8年度 考古学フェア あいちの考古学 2026

シンポジウム 「弥生土器のはじまり」

日 時： 令和8年11月29日（日）午後1時から午後4時（開場午後0時30分）

会 場： 金山南ビル11階 名古屋都市センター ホール

講演 「遠賀川式土器の波及と受容」

講師 黒澤 浩（南山大学教授）

シンポジウム 基調報告「高蔵遺跡」村木 誠（名古屋市博物館副館長）

パネラー 黒澤 浩・村木 誠・永井宏幸（愛知県埋蔵文化財センター：司会）

定員 150名

（先着順）

入場無料 予約不要



◆考古学セミナー プログラム◆

■11月28日（土）口頭発表

発表1 11:05 「考古学実習室を使った参加型イベントの試み：南山大学2026年度オープンキャンパスの記録」 村井咲月（南山大学大学院）

発表2 11:30 「久留信官衙遺跡国指定20周年 研究の現在地」 中西 峻（四日市市シティプロモーション部文化課くわくくわく古代歴史館）

発表3 13:00 「縄文時代の黒曜岩利用～三重県度会町上ノ垣外遺跡の事例～」 吉野結香・増村 咲（南山大学）

発表4 13:25 「2026年度関ヶ原町不破関跡の発掘調査」 大橋一心・清水遥陽（名古屋大学大学院人文学研究科）

発表5 13:50 「犬山市・八幡地区の山茶碗窯跡群について～昨年度の踏査成果を中心に～」 兼松泰弘（愛知学院大学大学院）

発表6 14:30 「犬山焼の染付一瀬戸焼陶工の往来からの考察」 佐久間真子（愛知県陶磁美術館）

発表7 14:55 「幸田町青塚古墳の埴輪について」 長尾哲汰（滋賀県立大学考古学研究室）

発表8 15:20 「古墳時代終末期の金で飾られた馬具―豊橋市上向嶋2号墳の評価―」 岩原 剛（豊橋市文化財センター）

■11月29日（日）口頭発表

発表9 11:00 「岐阜県揖斐郡大野町野古墳群・乾屋敷古墳2026年度の調査成果」 正田早嬉恵（南山大学）

発表10 11:25 「池田照政、苦闘の城づくり～吉田城に用いられた、范傷の著しい瓦について～」 中川 永（豊橋市美術博物館）

<ポスター展示>

「史跡大曲輪貝塚（瑞穂公園）へ行こう！！」 樋田泰之（名古屋市教育委員会文化財保護課）

「弥生ムラづくりプロジェクト（YMP）活動報告2026」 原田 幹・松本 彩・齋藤 聖・面田京子・梅本博志・宇井雅俊（あいち朝日遺跡ミュージアム）

「臨空第2公園及び道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告」 白樺 淳（株式会社アコード）

「幸田町青塚古墳における埋葬施設の成果と考察」 神谷駿介（滋賀県立大学考古学研究室）・幸田町教育委員会

「2025年度の神明社古墳群の発掘調査」 内記 理（愛知県立大学）

「明治航空基地発掘調査の成果」 石原奈緒子（安城市教育委員会）

「縄文土器の器種組成からみる遺跡間の関係 縄文時代晩期資料を対象に」 清水遥陽（名古屋大学大学院人文学研究科）

「愛知県における弥生集落の動態研究の予察」 高本涼平・中川朋美（名古屋大学人文学研究科）

「下呂石原産地・湯ヶ峰の発掘調査（2）―TP11における石器群の年代差―」 伊藤彩花・見市 環・松山璃子・後藤小華・増村 咲・吉野結花（南山大学）

「三重県智積院寺出土土瓦の再検討」 三谷聡大（名古屋大学人文学研究科）

「猿投窯の灰釉陶器・緑釉陶器に描かれる陰刻花文について」 日下部亜虹（名古屋大学人文学研究科）

「土器実測の高速化・省力化を実現する新たな計測システム」 向島凜也（三重大学人文学部）

「名古屋城石垣石丁場跡の調査―西尾市沖島石丁場跡―」 大村 陸（名古屋観光文化交流局名古屋城調査研究センター）

「XCTによる須恵器製作技法の初歩的検討」

弓場伸一郎・伊藤さくら・川瀬梨乃・向島凜也・吉谷祥一・藤元珠有・大河内璃乃・佐藤彩愛・金田明大（三重大学人文学部）

「あなたの「推し土器」は？―「どきどきフレンズ」からはじめる土器の推し活」 瀧 はる香（一宮市博物館）

「あいち埋文サポーターズクラブ活動紹介」 あいち埋文サポーターズクラブ

「今まで見えなかった器（うつわ）の中を大公開!? 写真から中身を3Dにする最先端技術にチャレンジ」 荒木徳人（愛知県埋蔵文化財センター）

「名古屋市中区西二葉町遺跡出土 愛知―中期の三角定規について」 川添和暁（愛知県埋蔵文化財センター）

入場無料

予約不要です

◆考古学フェスタ◆ 11月15日（日）正午～午後4時

「石器づくり体験」 野村啓輔（東海石割り会）

「こども芸員」 青木 修（犬山焼ミュージアム）

「ジオウモンドキ体験～「考古学者」気分を味わおう！～」 鈴木康二（南山大学人類学博物館）

「ドキ土器ハンカチ ワークショップ」 蔭山誠一（愛知県埋蔵文化財センター）

【主催】公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 【共催】公益財団法人名古屋まちづくり公社